

みんなで作る みんなをつなぐ

広報 ひろさき



No.395

特集

図書館って 楽しい!

常盤野小・中学校で学びたい子どもたちを募集
「避難行動要支援者名簿」を作成しています
地域子育て支援センターをご利用ください



弘前ねぶた 300 年祭
公式応援キャラクター
初音ミク

Art by 黒獅子 ©CFM

弘前ねぶたまつり
ライブ動画配信

8.4 木 - 5 金



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は
障がい福祉課 (☎ 40-7036) まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます!
「マチイロ」で検索 (iOS・Android 対応)



図書館って 楽しい!

皆さん、本は好きですか？本には人の心や暮らしを豊かにする力があります。

市立図書館では、赤ちゃんから年配の人まで誰もが気軽に本に触れ合うことができるよう、さまざまな工夫をしています。今回はそんな市立図書館の取り組みをお伝えします。

■問い合わせ先 弘前図書館（下白銀町、☎ 32-3794）

子どもたち、 図書館においてよ!

本をよく読む子どもに共通することは、図書館や書店に通う習慣があるなど、本が身近にあることだと言われています。

子どもたちが図書館を訪れるきっかけ作りのため、さまざまなイベントを企画しています。



ぬいぐるみのおとまり会

ぬいぐるみが夜の図書館を探検・お泊りします。当日はおはなし会の後、ぬいぐるみを寝かせて解散。夜の様子を後日写真でお知らせします。



おはなし会

地域ボランティアによる絵本の読み聞かせ。途中参加・途中退室OK！字を読むのが苦手な子や、じっと座ってられない子もおはなしを楽しめます。保護者からも「家での読み聞かせと違った感じで良い」、「臨場感がある！」と好評です。



弘前ライブラリー シネマ

子どもから年配の人まで誰でも気楽に楽しめる、アットホームな雰囲気映画上映会です。

体験イベント

職業体験やモノ作り体験、クイズラリーなど、知的好奇心を刺激するイベントを定期的開催しています。



▲職業体験「図書館のお仕事やってみ隊」

▲絵本作り体験

子どもたちが使いやすい環境づくりに努めています

乳幼児も安心して 利用できます

靴を脱いで上げられるスペースや、子ども用トイレ、おむつ交換台などを備えています。



▲おはなしコーナー（子ども絵本の森）



▲子ども用トイレの目印（弘前図書館）

学習スペースが充実 夏休みの宿題もはかどります

静かで快適な図書館は集中して勉強できる場所。夏休みの自由研究のテーマ探しや、調べものにも役立ちます。



▲学習室（弘前図書館）



▲子どもコーナー（弘前図書館）
対象年齢別に図書を配置するなど、探しやすいよう工夫しています。歴史などを楽しく学べるマンガコーナーも人気です。

イベントカレンダー

イベント情報は市立図書館の各施設やホームページ、広報ひろさきなどで随時お知らせしています。要予約の催しもありますので、詳しくは各施設へ。

弘前図書館（下白銀町、☎ 32-3794） 岩木図書館（賀田1丁目、☎ 82-1651）
子ども絵本の森（駅前町、ヒロコ3階、☎ 35-0155） 相馬ライブラリー（五所字野沢、☎ 84-2316）

8月		9月		10月	
4 木	弘前図書館のお仕事やってみ隊	3 土	弘前おたのしみおはなし会 岩メエメエさんおはなし会	1 土	弘前おたのしみおはなし会 岩メエメエさんおはなし会
5 金	※今年度の申し込み受け付けは終了しました。	4 日	☑えほんのりのりのおはなしかい	2 日	☑えほんのりのりのおはなしかい
6 土	弘前おたのしみおはなし会（★） 岩メエメエさんおはなし会	10 土	弘前おたのしみおはなし会 弘前大人のための図書館見学 一般向けの図書館見学会です。 岩メエメエさんおはなし会	8 土	弘前おたのしみおはなし会 岩メエメエさんおはなし会
7 日	☑えほんのりのりのおはなしかい	11 日	相馬ライブラリーのおはなし会	9 日	相馬ライブラリーのおはなし会
13 土	弘前おたのしみおはなし会（★） 岩メエメエさんおはなし会	14 水	☑えほんのりのりのおはなしかい	12 水	☑えほんのりのりのおはなしかい
14 日	相馬ライブラリーのおはなし会	17 土	弘前調べる学習特別講座 in 弘前図書館 中学生以上を対象に、調べる学習コンクールの応募作品テーマの決め方、レポートの書き方などを解説します。 弘前おたのしみおはなし会 岩メエメエさんおはなし会	15 土	弘前おたのしみおはなし会 岩メエメエさんおはなし会
17 水	☑えほんのりのりのおはなしかい	18 日	☑ブックスタートおはなしかい	16 日	弘前移動図書館車1日開放 普段は市内を巡回している移動図書館車「はとぶえ号」を弘前図書館で1日開放します。 ☑ブックスタートおはなしかい
20 土	弘前おたのしみおはなし会（★） 岩メエメエさんおはなし会	24 土	弘前おはなしと読み聞かせ講習会 おはなしボランティアをやりたい人向けの講習会。本の選び方、読み聞かせ方などを紹介します。 弘前おたのしみおはなし会 岩メエメエさんおはなし会	22 土	弘前おたのしみおはなし会 岩メエメエさんおはなし会
21 日	☑ブックスタートおはなしかい	28 水	☑ブックスタートおはなしかい	26 水	☑ブックスタートおはなしかい
27 土	弘前おたのしみおはなし会（★） 岩メエメエさんおはなし会			29 土	弘前雑誌無料配布 保存年限を過ぎた雑誌を無料で配布します（1人につき雑誌3冊、付録1点まで）。 岩メエメエさんおはなし会
31 水	☑ブックスタートおはなしかい				

（★）詳細を本誌12ページに掲載しています。

PICK UP! ブックスタートおはなし会

ブックスタートとは、市内で誕生または転入した赤ちゃんに絵本を2冊プレゼントする事業。当おはなし会では、0歳を対象にブックスタート対象絵本の読み聞かせをします。



図書館の舞台裏

貸出・返却受付

図書館の顔として、利用者の皆さんと接しています。探している本がない時は、リクエストも受け付けます。



展示コーナー作り

月替わりで更新。テーマやラインナップは旬の話題や担当者の好みで選んでいるとのこと。見ごたえあります!



地域に根ざした図書館づくり

地域の図書館は、みんなの身近にある知の宝庫。古くから伝わる貴重な歴史的資料から最新の情報誌まで、地域の情報が集約されています。りんご関係の資料やローカル誌など、地域色溢れる蔵書が充実しているのも弘前ならではの魅力です。

運営の中心を担うスタッフの仕事

利用者の皆さんに充実したサービスを提供するため、図書館ではさまざまな業務を行っています。

※このほかにも、購入する本の検討やイベントの企画・運営など、いろいろな業務があります。

蔵書管理

新刊が届くと、ラベル貼り、押印、カバー掛けなどを手作業で行い、古い蔵書は地下の書庫(写真下段)に移動します。本が破損・汚損された場合、修理できるものは丁寧に直します。

お願い
本が破損した場合は自分で修理せず、返却時に破損した旨をお知らせください。

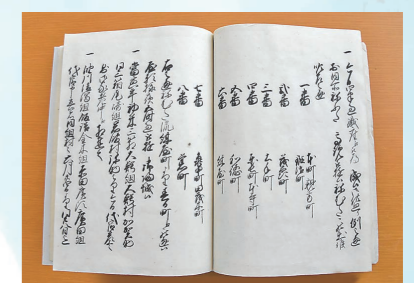
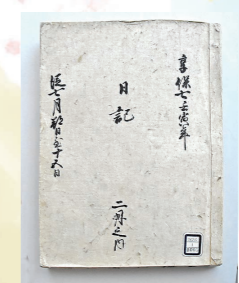


移動図書館の運行

移動図書館「はとぶえ号」を市内各所で運行しています。学校に停まる日は子ども向けの本を増やすなど、ラインナップにも気を配っています。



▲貴重な歴史資料の原本を保管している書庫。講座での見学会など、特別な機会の時だけ公開している。



▲ねぶたまつりの最古の記録が残る「弘前藩庁日記」原本。1661(寛文元)年から約200年間に渡って弘前城と江戸藩邸の出来事が記された日記で、合わせて4,534冊にのぼる。



▲りんごの本を集めた「りんご図書コーナー」



▲弘前市内やその近郊のローカル誌



▲弘前を学ぶ「刊(まんじ)学コーナー」



弘前大学児童文化研究部 KIDS'

おはなし会を支えるボランティアの力

おはなし会の運営に、ボランティアの協力は欠かせません。おはなし会に協力している団体の一つにお話を聞きました。

私たち「弘前大学児童文化研究部 KIDS'」は、子どもたちを対象に、読み聞かせやクラフト教室、人形劇などの活動を行っています。所属メンバーは学部を問わず「単純に子どもが好き」という学生、教育関係や医療関係などの進路のため「子どもに慣れたい」という学生など、さまざまです。おはなし会には、メンバーが各自で絵本を選び、練習してから臨んでいます。絵本を選ぶ時は、絵柄やキャラクターがはっきりと分かりやすいものを意識しています。絵本を読む時も、子どもが本に集中できるように、視線が合わないようにする、声色や間の取り方に変化を付けるなど、自分なりに工夫しているんです。普段の学生生活では子どもと

接する機会があまりないので、最初は手探りですが、活動が続けるうちに子どもの興味の引き方、関わり方が少しずつ分かってきます。始めはママにべったりで本に見向きもしなかった子が、おはなしにだんだん興味を持って夢中になってくれると、すごく嬉しいですね。おはなし会の後は必ず反省会をしています。「次はこうしよう」という気づきが毎回あります。これからもより良いおはなし会ができるよう、活動を続けていきたいです。



弘前のこと、もっと深く知りたい!

そんな時は相談できます! レファレンスコーナー

レファレンスコーナーでは、利用者の皆さんが調べたいことに対して、図書館の図書や資料を用いた回答、または答えに近づけるヒントを提供しています。調べる内容は、弘前藩に関すること、市内の地名の由来、弘前公園の歴史、自分の先祖に関することなどが多くあります。例えば、「弘前藩庁日記」には約200年分の当時の天候が毎日記録されていることから、気象や地震の研究機関に資料提供をしたこともあります。調べた結果を回答する時は、そのまま解決できることもあれば、さらに深い質問が返ってく

ることもあるので、どんな反応があるか楽しみにしています。私たちレファレンスコーナーの回答が皆さんの調べ物の一助になれば幸いです。市民の皆さんの中には、探している答えが見つからない時、諦めてしまう人がいるかもしれませんが、質問できる場所があることをぜひ知ってほしいと思っています。「古文書を読んでほしい」といった依頼や、漠然とした質問にはお答えできませんが、自分なりに手がかりを探した上で、ぜひご相談ください。



レファレンスコーナー担当 竹内勇造 主事

古文書をネットで調べるなら「おくゆかしき津軽の古典籍」ホームページ

弘前図書館所蔵の絵図や古文書をインターネットで公開しています。「おくゆかしき津軽」で検索するか、QRコードからアクセスを。





新型コロナウイルスワクチンのお知らせ

集団接種を実施しています

3回目・4回目の接種を受けやすくするため、かかりつけの医療機関がない人などを対象に、集団接種を実施しています。現在、8月20日（土）実施分の予約を受け付けています。

集団接種日	予約受付期間
8月20日(土)	8月1日(月)～17日(水)

▼対象 3回目…18歳以上の人／4回目…次のいずれかに当てはまる人

①接種日の時点で60歳以上の人／②18歳～59歳で、基礎疾患がある人や新型コロナウイルスに感染した場合の重症化リスクが高いと医師が認める人

▼使用ワクチン 武田／モデルナ社ワクチン

▼接種場所 鳴海病院（品川町）

▼申し込み方法 接種券を手元に準備の上、下記のコールセンターへ電話で予約を。

武田社ワクチン（ノバックスワクチン）の接種

8月2日（火）から、8月22日（月）実施分の予約を開始します。アレルギー等でワクチン接種を見合わせていた人や、アストラゼネカ社ワクチンを接種した人は、接種をご検討ください。



接種日	予約受付期間
8月22日(月)	8月2日(火)～17日(水)
9月12日(月)	8月23日(火)～9月7日(水)

▼対象 18歳以上の人（1～3回目接種）

※1・2回目に接種したワクチンの種類に関わらず接種可能／3回目接種の人は、2回目の接種から6カ月経過後に接種可能。

▼接種場所 鳴海病院（品川町）

▼申し込み方法 接種券を手元に準備の上、下記のコールセンターへ電話で予約を。

■問い合わせ先 接種手続きに関すること…弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター（☎0120-567-745、月～金曜日の午前9時～午後8時、日曜日・祝日の午前9時～午後5時、土曜日は休み）、その他の相談…新型コロナウイルスワクチン接種対策室（☎38-3190）



空き家に関する役立つ情報をお知らせします

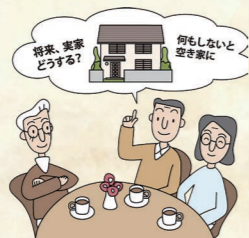
■問い合わせ先 建築指導課空き家対策係（☎40-0522）

相談窓口

本誌21ページに掲載の「空き家の無料個別相談会」にも、ぜひご参加ください。

弘前圏域空き家・空き地バンク

空き家・空き地バンクは、弘前圏域8市町村の空き家・空き地の有効活用を目的に、空き家・空き地を売りたいまたは空き家を貸したい所有者の物件を登録し、ホームページに公開する制度です。その情報を見て、買いたいまたは借りたいという移住・定住希望者や利活用希望者と所有者との橋渡しを行っています。



○登録のメリット

バンクに登録すると、ホームページに空き家等の情報が掲載されます。より多くの人に情報が届くことで、空き家等が売れる確率は高くなります。

また、バンクに登録された弘前市の空き家・空き地を購入する人、空き家を賃借する人、空き家を解体する人、動産を廃棄する人に右の補助金が交付されます。

弘前市空き家・空き地利活用事業費補助金

空き家・空き地・解体更地渡しの土地の購入、賃借、空き家の解体、動産の廃棄に対して、予算の範囲内で補助金を交付しています。現在、令和4年度分を受付中です。空き家・空き地の利活用を考えている人は、ぜひ補助金の利用をご検討ください。

補助対象者	補助対象経費	補助率
①空き家を購入する人	空き家の購入費用	2分の1 (限度額 20万円★)
②空き地を購入する人	空き地の購入費用	2分の1 (限度額 30万円★)
③市外からの移住者で空き家を賃借する人	3年間分の賃借料	2分の1 (限度額 25万円★)
④空き家を解体する人	解体費用	2分の1 (限度額 50万円)
⑤動産を廃棄する人	動産廃棄費用	2分の1 (限度額 5万円)

★…子育て世帯、移住者、3年以上バンクに登録された物件に該当する場合は、限度額にそれぞれ10万円を上乗せ（③は子育て世帯、3年以上バンクに登録された物件に該当する場合のみ上乗せ）。

令和4年度の非課税世帯を追加

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（1世帯あたり10万円）

コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」に基づき、住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金の支給対象が一部変更になりました。※令和3年度住民税非課税世帯等臨時特別給付金（家計急変世帯を含む）の対象となった世帯（未申請および辞退を含む）は対象になりません。

▼支給対象世帯

①住民税非課税世帯…令和3年12月10日時点で日本国内の市区町村に住居登録があり、基準日（令和4年6月1日）時点で弘前市に住居登録があり、世帯全員の令和4年度分の住民税が「均等割非課税」の世帯

※住民税が課税されている人の扶養親族だけからなる世帯は除きます。

②家計急変世帯…令和4年1月以降に新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し、世帯全員が「住民税均等割非課税相当」の収入となった世帯

▼手続き方法

①住民税非課税世帯…対象となる可能性がある世帯に、確認書または申請書を7月下旬から送付しています。内容を確認の上、返送してください。

※対象と思われるのに書類が届かない場合や、令和4年1月2日から5月31日までの間に、離婚・死別などにより世帯の状況に変化があった場合、確定申告の修正により住民税均等割が非課税となった場合は、ご相談ください。

②家計急変世帯…申請が必要です。福祉総務課臨時特別給付金担当へお問い合わせください。

▼申請期限 ①10月28日、②9月30日

【原油価格・物価高騰に伴う臨時生活支援助成金】

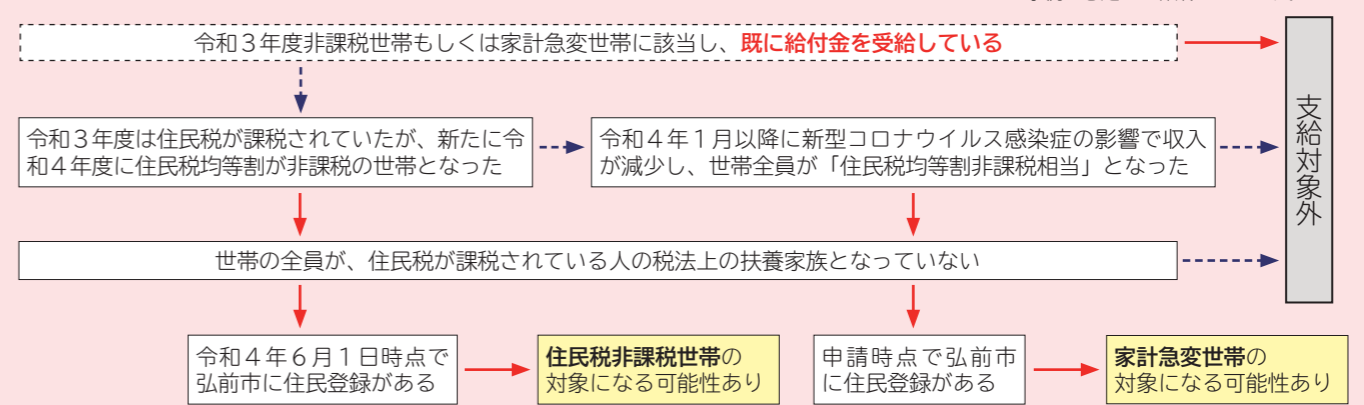
市では、支給対象世帯①の世帯に、高騰が続く電気料金など生活に係る費用を支援するため、1世帯につき1万円を支給します。

▼手続き方法 支給対象世帯①に該当した場合、確認書等を返送することで手続きは完了します。※支給は、臨時特別給付金と合わせて、指定する口座に振り込みします。

■問い合わせ・申請先 福祉総務課臨時特別給付金担当（☎40-0460）

支給対象となる可能性がある世帯（令和4年度）

はい → いいえ → ※このフローチャートは、一般的な事例を想定して作成しています。



更新手続きを忘れずに

介護保険負担限度額認定証の更新手続き

令和3年度の介護保険負担限度額認定証の有効期限は、令和4年7月31日（日）です。8月1日以降も引き続き認定証が必要な人は、8月中に忘れずに更新申請をしてください。

なお、更新申請の際は、預貯金などを証明する添付書類が必要です。

▼申請時に必要なもの 利用者の印鑑（代理人が

申請する場合）、利用者の通帳や有価証券などの写し（利用者に配偶者がいる場合は配偶者の分も必要）

■問い合わせ・申請先 介護福祉課介護給付係（市役所1階、☎40-7071）、岩木総合支所民生課（岩木庁舎1階、☎82-1628）、相馬総合支所民生課（相馬庁舎1階、☎84-2113）

特色ある教育環境
で学びませんか

常盤野小・中学校で学びたい子どもたちを募集

一定の要件を満たせば、通学区域外の市内のどこからでも通うことができる「小規模特認校制度」を導入している常盤野小・中学校に、令和5年度から就学を希望する児童生徒を募集します。



- ▼就学の時期 令和5年4月1日
- ▼受付期間 10月3日(月)～14日(金)
- ▼募集対象 小学校1年生～中学校2年生=若干名

【制度説明会・学校見学】

- ▼とき 8月18日(木)、午後2時から
- ▼ところ 常盤野小・中学校(常盤野字湯の沢)
- ▼申し込み方法 8月16日(火)までに、市ホームページまたは電話で申し込んでください(電話受け付けは平日のみ/就学を検討している場合は必ず参加を)。
- 問い合わせ・申込先 学校整備課(☎82-1645)

該当する人は
申告を

介護保険料が減額になる場合があります

7月13日付けで、令和4年度分の介護保険料を通知しました。今年度中に65歳になる人(生年月日が昭和33年4月1日までの人)は、今後新たに保険料が賦課されますので、該当する人は申告をしてください。



次の対象者のうち、市民税県民税の申告をしていない人は、申告をすることで保険料が減額になる場合があります。

- ▼申告対象者 保険料の所得段階が第3または第5段階で、次の①、②のいずれかに該当する人
- ①非課税収入(遺族年金・障害年金・失業保険など)だけの人
- ②収入が無かった人

※配偶者控除や扶養控除の適用を受けている人も申告をしてください/前年度分についても、さかのぼって申告することにより保険料が減額になる

場合がありますので、詳しくは問い合わせを/申告により保険料が減額になった人には、変更通知書を順次発送します。

- ▼申告に必要なもの 次の(1)～(3)のいずれかを用意してください。
- (1)マイナンバーカード
- (2)身元確認書類(運転免許証、健康保険証、障害者手帳など)と個人番号が記載されている住民票
- (3)身元確認書類(運転免許証、健康保険証、障害者手帳など)と個人番号通知カード(記載内容が住民票と一致している場合のみ有効)
- ※代理人が申告する場合、代理人の身元確認書類も必要です。
- ▼申告受付場所 市民税課(市役所2階)
- 問い合わせ先 介護福祉課介護保険料係(☎40-7049)

公共施設の利用が
無料に

ひろさき多子家族応援パスポートを発行します

市では、多子家族の子育てを応援するため、市の公共施設(文化・体育・社会教育施設等)の使用料などが無料になるパスポートを発行しています。市民プール等で利用できますので、まだ手続きをしていない人はぜひ申請してください。



- ▼対象者 平成16年4月2日以降に生まれた子

どもが3人以上いる家族の親子

- ▼申請に必要なもの 親子全員分の健康保険証など扶養関係を証明する書類
- ▼対象施設 市ホームページ(QRコード)内「ひろさき多子家族応援パスポート事業」対象施設リストを確認してください。
- 問い合わせ・申請先 こども家庭課家庭給付係(市役所1階、☎40-7039)



社会福祉施策に
関わりませんか

弘前市社会福祉問題対策協議会の委員を募集

弘前市社会福祉問題対策協議会は、社会福祉施策における諸問題を調査・協議し、適切な施策の推進につなげることを目的に設置する市の附属機関です。



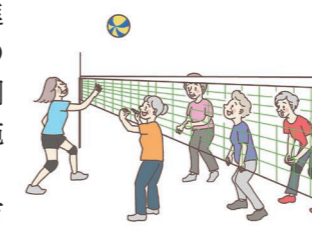
このたび、市民の皆さんの意見を反映させるため、委員を募集します。

- ▼応募資格 市内に在住する平成16年4月1日以前に生まれた市民(市議会議員、市職員〈退職者を含む〉および市の他の附属機関の委員に選任されている人を除く)
- ▼募集人員 2人程度
- ▼募集期間 8月1日(月)～31日(水・必着)
- ▼活動内容 主に弘前市地域福祉計画関係をテーマにする予定
- ▼任期・会議の開催など 任期は委嘱の日から2年間。会議は平日の午後1年2回程度開催予定。
- ▼報酬など 会議1回の出席につき、委員長に1

あなたの意見を
市政のために

弘前市スポーツ推進審議会の委員を募集

弘前市スポーツ推進審議会は、スポーツの推進に関する事項を調査・審議し、適切な施策の推進につなげることを目的に設置する市の附属機関です。



このたび、市民の皆さんの意見を反映させるため、委員を募集します。

- ▼応募資格 市内に在住する18歳以上の市民(市議会議員、市職員〈退職者を含む〉、市の他の附属機関の委員、および過去に本審議会の公募委員であった人を除く)
- ▼募集人員 2人程度
- ▼募集期間 8月1日(月)～31日(水・必着)
- ▼任期・会議の開催など 任期は委嘱の日から2年間。会議は平日の日中に年2回程度開催予定。
- ▼報酬など 会議1回の出席につき、1万円の報酬と交通費を支給。
- ▼応募方法 次の事項を記入した応募用紙を、郵

万2,100円、委員に1万円の報酬を支給。また、委員長・委員のどちらにも交通費を支給。

- ▼応募方法 次の事項を記入した応募用紙を、郵送、持参、またはEメールで提出してください。
- ①住所・氏名(ふりがな)・性別・生年月日・電話番号・職業
- ②社会福祉に関する知識・経験など
- ③「地域共生社会をめざした、若者の参画の促進策について(応募者自身の関わり方も含めて)」をテーマとした作文(800字程度)
- ※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、福祉総務課(市役所1階)で配布しています。なお、応募書類は返却しませんので、ご了承ください。
- ▼選考方法など 応募書類の記載事項を審査の上選考し、結果は応募者全員に書面で通知します。
- 問い合わせ・提出先 福祉総務課(〒036-8551、上白銀町1の1、☎40-7037、Eメール fukushisoumu@city.hirosaki.lg.jp)

送、持参、ファクスまたはEメールで提出してください。

- ①住所・氏名(ふりがな)・性別・生年月日・年齢・電話番号・職業(就業者の場合は、勤務先または所属団体等の名称・所在地など)
- ②応募の動機(または自己PR)
- ③市のスポーツ振興に関する意見、提言等(800字程度)
- ※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、スポーツ振興課(市役所4階)、各市営体育施設でも配布しています。なお、応募書類は返却しませんので、ご了承ください。
- ▼選考方法など 応募書類の記載事項を審査の上選考し、結果は応募者全員に通知するほか、選任された人を市ホームページで公表します。
- 問い合わせ・提出先 スポーツ振興課(〒036-8551、上白銀町1の1、☎40-7115、ファクス35-3884、Eメール sportshinkou@city.hirosaki.lg.jp)

もしものために
登録を

「避難行動要支援者名簿」を作成しています

災害が発生した場合や発生するおそれがある場合に、自力で避難することが困難で特に支援を必要とする高齢者や障がい者などを「避難行動要支援者」として事前に把握し、災害等による緊急時の避難支援や安否の確認などを実施するための基礎となる「避難行動要支援者名簿」を作成しています。この名簿は、対象となる本人の同意により、平常時から避難支援等関係者に情報提供することとしています。

- ▼対象 市内に住む在宅の人で、次の条件に該当し、避難に手助けを必要とする人（長期間施設に入所している人や入院している人を除く）
- ① 75歳以上の高齢者のみで構成される世帯の人（同じ世帯の他の人が75歳未満であっても要支援者である場合はこれに含む）
 - ② 身体障害者手帳1～3級を持っている人
 - ③ 愛護手帳（療育手帳）の「A判定」を持っている人
 - ④ 精神保健福祉手帳1・2級を持っている人
 - ⑤ 要介護の区分が、要介護3～5の人



⑥ その他、避難行動に支援を必要とする人（難病、歩行困難、日中に75歳以上の高齢者のみの状態になる人など）

▼申請方法 名簿登録申請書に必要事項を記入の上、福祉総務課（市役所1階）へ郵送または持参で提出してください。

※申請書は福祉総務課で配布しているほか、市ホームページに掲載しています／一度登録した人は再登録不要です／代理人による持参・郵送も受け付けます／民生委員・児童委員が訪問した際に名簿登録申請書を記入した場合は、民生委員・児童委員が代理として提出してください。

▼市から名簿を提供する団体（避難支援等関係者）

- (1) 弘前地区消防事務組合消防本部
- (2) 弘前警察署
- (3) 避難行動要支援者が居住する地域の民生委員・児童委員
- (4) 弘前市社会福祉協議会
- (5) 避難行動要支援者が居住する地域の自主防災組織

※(4)・(5)は団体が希望した場合のみ。

■問い合わせ・申請先 福祉総務課総務係
(〒036-8551、上白銀町1の1、☎40-7037)

連載 むっちゃんの 教えて文化財!

■問い合わせ先 文化財課
(☎82-1642)

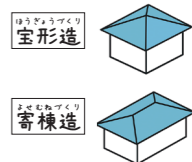
第3回 祈りの広がり 普門院本堂

今回は「山観」の名で親しまれる普門院。

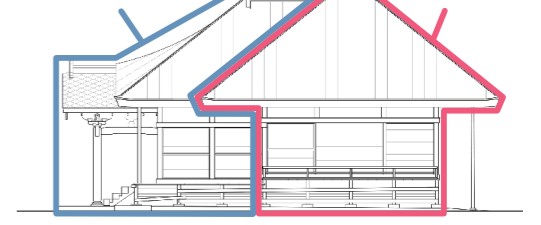


江戸時代中頃に描かれた弘前の地図には「観音祠」として描かれています。

本堂は屋根が特徴的。元々あった宝形造の建物に寄棟造の建物を増築した変わった建築です。



後で付け加えられた寄棟造の部分 元からあった宝形造の部分



本堂を真横から見た図

最近新たに指定された文化財や、話題になっている文化財の魅力を毎月お伝えします!

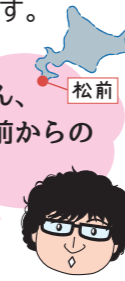


案内人・むっちゃん
文化財行政に携わって12年!学芸員資格を持つスペシャリスト(?)職員。最近の愛読書は、古代の中国を舞台にした漫画「キングダム」。

寄棟造の礼堂の柱や壁には参拝記念の墨書きがたくさん残されています。

津軽一円はもちろん、中には北海道・松前からの参拝者のものも!

昔の人は本当に信心深いですね。



ということで、当時、参拝の輪が庶民にも広がり訪れる人が増えたことが本堂の特徴的な姿に繋がったと考えられています。

まさに「祈りの広がり」を表した文化財ですね

次回「祭の様子を華麗に伝える 弘前八幡宮祭礼図巻」

Hirosaki Art Times

ヒロサキ・アート・タイムズ #17

弘前れんが倉庫美術館に関連する情報を連載しています。

■問い合わせ先 弘前れんが倉庫美術館 (☎32-8950)
ホームページ <https://www.hirosaki-moca.jp/>

涼しい美術館——煉瓦倉庫今昔

夏真っ盛りの8月。暑さから逃れようと建物の中に入った方がいいものの、冷房が効き過ぎて体が冷えたり、逆に外に出るのがつらくなったり…そんな経験、誰しもありますよね。そこで今回は、美術館の建物の機能についてお話したいと思います。

例えば、館内の温度・湿度調節もそのひとつです。利用者に快適に過ごしてもらうことはもちろん、作品を保管するためには、常に一定の温度・湿度を維持することはとても大切なこと。一般的に美術館の展示室や収蔵庫は、室温22℃前後、湿度50～60%に保たれるのが理想とされています。急激な温度変化が体に負荷をかけるのと同じように、美術作品も環境の変化によってダメージを受けやすくなるのです。作品は展覧会ごとに入れ替わりますが、未来のためにそれらを保管し、研究することも美術館の重要な役割です。

煉瓦倉庫が酒造工場だった100年前、酒の発酵にとっても、やはり温度・湿度の管理はとても大切なことでした。昔も今も変わらない、この場所のちょっと不思議な巡り合わせに思いをはせながら、夏の涼しい美術館で過ごしてみるのも良いのではないのでしょうか。



▲館内に残されている古い貯水タンク (撮影 柴田祥)

建築ガイドツアー

館内を巡りながら、建物の歴史や見どころについて当館スタッフが解説します。

▼とき 毎月第3土曜日(8月は20日(土))に開催、午前11時から(開始10分前に受け付け)

▼定員 10人(先着順)

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要/1階受付前に直接集合。

地域子育て支援センターをご利用ください!

市では、「弘前市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て中の親子（主に未就学児と保護者）が身近な地域で気軽に集い、子育てに対する不安の解消等を図ることができるよう、「地域子育て支援センター」を開設しています。

★センターの機能と役割

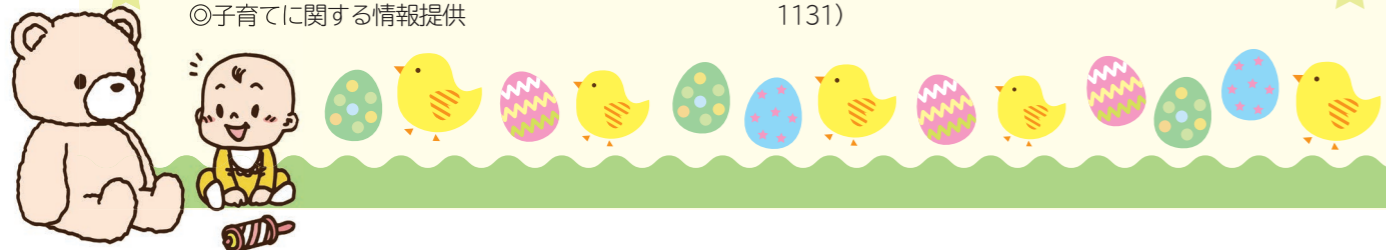
- ◎育児相談（電話相談・面接相談など）
- ◎子育てに関する講座、体験型事業等の実施
- ◎子育て支援室と園庭の開放
- ◎子育てに関する情報提供

★開設場所（市内4カ所）

名称	所在地・連絡先
みどり保育園地域子育て支援センター	吉野町 ☎32-0510
大浦保育園地域子育て支援センター	賀田2丁目 ☎82-3037
相馬こども園地域子育て支援センター	紙漕沢字山越 ☎84-3103
弘前市駅前こどもの広場	駅前町、ヒロコ3階 ☎35-0156

曜日ごとにさまざまな講座を開催しています。詳細は、市ホームページ(QRコード)でご確認ください。

■問い合わせ先 こども家庭課保育係 (☎35-1131)



広報ひろさきに掲載した 各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止の観点から、中止や内容変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

催しなどに参加する際は、マスクを着用するなど、感染症対策へのご協力をお願いします。

イベント

弘前図書館の催し

【図書館4館スタンプラリー】

弘前図書館（下白銀町）・岩木図書館（賀田1丁目）・子ども絵本の森（ヒロロ内、駅前町）・相馬ライブラリー（五所字野沢）の4館でスタンプシールを集めよう。1つでも集めると、しおりをプレゼントします。さらに、4館制覇で特製ブックカバーをプレゼント！

▼実施期間 8月1日(月)～31日(水)

※ただし各館の休館日を除く（本誌23ページ参照）。

▼参加料 無料

▼参加方法 各館で配布の台紙にスタンプシールを貼り、いずれかの窓口へ持参を。

【おたのしみおはなし会】

「おばけ・妖怪・怪獣」がテーマの絵本の読み聞かせや、紙芝居、昔話、などなど等を行います。

▼とき 8月6日(土)・20日(土)の午前11時～11時30分 / 13日(土)・27日(土)の午後2時～2時30分

▼ところ 弘前図書館1階閲覧室おはなしコーナー

▼対象 おおむね4歳～小学校低学年＝各回10人（先着順）※事前の申し込みは不要。

▼参加料 無料

☎弘前図書館 ☎ 32-3794

藤田記念庭園のイベント

【夜間開園】

▼とき 8月1日(月)～4日(木)・11日(木)祝～14日(日)・27日(土)の午後5時～8時

▼ところ 洋館（藤田謙一資料室）、高台部、低地部

▼入園料 大人＝320円 / 子ども＝100円

【「親子de楽しむ夏休み」part3】

松ぼっくりなどを使って、オリジナル炭オブジェを作ろう！

▼とき 8月20日(土)、午前10時～11時30分

▼対象 小学生と保護者＝10人（保護者は含まず）

▼参加料 500円（材料費として）

▼持ち物 飲み物

※動きやすい服装で参加を。

☎藤田記念庭園（上白銀町、☎ 37-5525）

写真パネルで見る 「原爆と人間展」

▼とき 8月2日(火)～18日(木)の平日、午前8時30分～午後5時

▼ところ 市役所（上白銀町）本館2階

▼観覧料 無料

▼その他 22日以降は写真パネルの貸し出しもできます。

☎法務文書課（☎ 40-0205）

つがる弘前軽トラ市

▼とき 8月6日(土)、9月3日(土)、10月1日(土)の午前7時～11時

▼ところ つがる弘前農業協同組合本店（城東北4丁目）国道7号線沿いパイパス側駐車場

▼内容 農産物や加工品などの販売

出店者を募集中です。詳細は問い合わせを。

☎つがる弘前農業協同組合販売部直販課店舗係（☎ 82-4205、平日の午前9時～午後5時）

健康未来都市ひろさき ワークショップ2022

「健康都市弘前」実現のため、ミニ講演や市民の健康づくり・まちづくりに生かすためのワークショップを行います。

▼とき 8月9日(火)

午前10時～正午（開場は午前9時30分）

▼ところ 弘前れんが倉庫美術館（吉野町）

※当日は休館日のため美術作品の鑑賞はできません。

▼定員 50人（先着順）

▼申し込み方法 8月5日(金)の午後5時までに、電話かファクス（住所または所属団体名・氏名・連絡先を記入）で申し込みを。

▼その他 参加者には、終了後に市役所レストラン「Pomme（ポム）」の弁当を提供します。

☎国保年金課国保健康事業係（☎ 35-1116、F 39-6199）

けん玉で遊ぼう！DAMA PARK 夏休みスペシャル

▼とき 8月10日(水) 午後1時30分～4時

▼ところ まちなか情報センター（土手町）2階交流室

▼講師 パノーマルけん玉倶楽部

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

☎まちなか情報センター（☎ 31-5160）



鳴海要記念陶房館の催し

【おじさんの模型展】

▼とき 8月11日(木)祝～29日(月)の午前9時～午後4時
※最終日は午後3時まで / 16日(火)・23日(火)は休み。

▼内容 下澤ツトムさんによる飛行機・自動車・バイク・船の模型50点の展示

▼観覧料 無料

【絵本づくり教室】

▼とき 8月13日(土)・27日

(土)の午後1時～3時

▼講師 ささやすゆきさん（絵本作家）

▼参加料 1,800円（飲み物付き）

※事前の申し込みが必要。

【こぎん刺し体験と小物販売】

▼とき 8月14日(日)・28日(日)の午前10時～午後3時（体験受け付けは午後2時30分まで）

▼内容 岩木かちやらず会による体験指導・販売

▼体験料 250円から（コースターほか）



【電動ロクロ体験】

▼とき 8月19日(金)・20日(土)の午前10時～午後3時
※所要時間は45分程度 / 予約優先 / 当日受け付けも可。

▼内容 器づくり

▼講師 佐藤学さん（津軽千代造窯）

▼体験料 1,800円（飲み物付き）

☎鳴海要記念陶房館（賀田字大浦、☎ 82-2902、午前9時～午後4時、火曜は休み）

NHK「吹奏楽のひびき」公開収録 観覧者募集



注目の若手奏者による演奏で、おなじみの名曲をお届けします。今回は特別に観覧の皆さんから質問を受け付ける「ミニ・クリニック・コーナー」もあります。

▼とき 9月29日(木)、午後6時30分～8時30分（開場は午後5時30分）

▼ところ 市民会館（下白銀町）大ホール

▼出演 アンサンブル・ミクスト木管五重奏団

▼曲目 テレビアニメ「鬼滅の刃」オープニングテーマ「紅蓮華」（草野華余子作曲）、「きらきら星変奏曲 K.265」（モーツァルト作曲）ほか（予定）

▼観覧料 無料

※事前の申し込みが必要 / 未就学児の観覧不可。

▼申し込み方法 8月31日（水・必着）までに、往復はがき（郵便番号・住所・氏名・電話番号・観覧希望人数〈2人まで〉）を記入の上、NHK青森放送局「吹奏楽のひびき」係（〒030-0813、青森市松原2丁目1の1）へ郵送を。
※応募方法や注意事項など詳しくはウェブサイト（QRコード）で確認を。

☎NHK青森放送局（☎ 017-774-5111、平日の午前10時～午後5時30分） / 文化振興課（☎ 40-7015）



弘前地区環境整備センター プラザ棟からのお知らせ

【科学フェスティバル in プラザ棟 2022】

▼とき 8月20日(土)・21日(日)の午前9時30分～午後3時30分

▼内容 マジックステージ、実験・工作ブース

※事前の申し込みは不要。

【藍擦り染め体験教室】

▼とき 8月27日(土)と9月3日(土)の午前9時30分～午後3時

▼講師 プラザ棟職員

▼対象 小学校5年生以上＝各日10人(小学生は保護者同伴)

▼持ち物 ハンカチやバッグなど藍で模様を入れたい木綿製品、昼食、飲み物

※作業がしやすく汚れてもよい服装で参加を。

▼申し込み方法 8月14日(日・必着)までに、往復はが

き(教室名・希望日程・住所・氏名・年齢・電話番号(日中に連絡が取れるもの)を記入)で申し込みを。

※往復はがき1枚につき2人まで応募できます。応募多数の場合は抽選で決定し、8月21日(日)までに抽選結果をお知らせします。詳細はプラザ棟ホームページ(QRコード)で確認を。

～共通事項～

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼参加料 無料

【第17回廃品おもしろ工夫展 inプラザ棟作品募集】

▼対象 弘前市、平川市、大鰐町、藤崎町、板柳町、西目屋村の小学生および特別支援学校の児童

※今回からすべて個人の募集です。



▼応募規定 材料＝メインの部分が段ボールであるもの/大きさ＝幅40cm×高さ40cm×奥行40cm以内のもの/他のコンテスト(学校内のものを除く)に出品したことがないもの

▼応募方法 8月23日(火)～9月4日(日)の午前9時～午後4時に、申込用紙に必要事項を記入の上、弘前地区環境整備センタープラザ棟へ個人・学校ごとに作品の持ち込みを。

※申込用紙および募集要項は弘前地区環境整備センタープラザ棟で配布しているほか、ホームページからダウンロードできます/応募者全員へ参加賞を贈呈します。

▼展示・一般投票期間 9月10日(土)～10月30日(日)

☑弘前地区環境整備センタープラザ棟(〒036-8314、町田字筒井6の2、☎36-3388、受付時間は午前9時～午後4時、月曜日(祝日の場合は翌日)は休み)

弘前市仲町地区町並み保存事業「町並みフェア」

▼とき 8月20日(土)・21日(日)の午前10時～午後4時

▼内容と場所 お茶会ガーデン喫茶…公開武家住宅「旧岩田家」/子ども武家屋敷住宅キット工作講座(小学生各日20人程度)…公開武家住宅「旧伊東家」/武道演武会(8月21日のみ、午前・午後各回30人程度(先着順))…公開武家住宅「旧笹森家」/仲町地区町並み家並み模型展示会…公開武家住宅「旧梅田家」

※場所はいずれも若党町/事前の申し込みは不要。

～共通事項～

▼参加料 無料(喫茶を除く)
☑弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会(今井さん、☎兼F 32-9272)

交流・活躍の場創出事業

【高齢者住宅セミナー入居・移住の実例紹介】

当日は体験入居用の居室見学も実施します。

▼とき 8月20日(土) 午後1時30分～3時

▼参加料 無料

▼申込期限 8月19日(金)

【糸かけ曼荼羅(まんだら)をつくってみよう】

レース糸で幾何学的な模様の飾りを作ってみませんか。

▼とき 8月27日(土) 午後1時～2時30分

▼講師 成田希陽雄さん

▼参加料 300円

▼申込期限 8月20日(土)

～共通事項～

▼ところ サンタハウス弘前公園(元大工町)

▼定員 各10人(先着順)

自身のさまざまな経験やスキルを今後のまちづくりに役立てたいという人も、気軽にお問い合わせください。

☑サンタハウス弘前公園(☎88-7707)

移住セミナー「ひろさき移住、農ある暮らし」

市に移住して農業を始めた若手農家の話を聞くことができるセミナーです。

▼とき 8月20日(土) 午後1時～3時

▼ところ ふるさと回帰支援センター(東京交通会館4階、東京都千代田区有楽町2丁目)セミナールームB

※Zoomを使用したオンラインも同時開催。

▼対象 市への移住に興味があり、新規就農について詳しく知りたい人

▼参加料 無料

▼申し込み方法 8月17日(水)までに、専用フォーム(QRコード)から申し込みを。

☑ひろさき移住サポートセンター東京事務所(☎03-6256-0801)

弥生いこいの広場の催し

【動物さんのもぐもぐ観察】

▼とき 8月21日(日) 午前11時30分から

▼対象 動物広場入場者

▼参加料 無料

※動物広場入場料が必要/事前の申し込みは不要。

【キャンプ大会】

工作体験やビンゴ大会など、イベント盛り沢山!みんなで楽しくキャンプをしよう!

▼とき 8月27日(土)の午前11時～28日(日)の午前10時

※開会式は27日午後5時から雨天決行/28日午前9時からじゃがいも収穫体験を実施。

▼定員 30組

※応募多数の場合は抽選で決定し、結果を8月17日(水)までに応募者全員に通知します。

▼参加料 1組=6,000円

※指定口座に事前振り込みが必要(振込手数料は参加者負担)。

▼持ち物 キャンプ用品

※テントなどのレンタル用品(有料)もあり。

▼申し込み方法 8月15日(月)までに電話で申し込みを。

～共通事項～

▼ところ 弥生いこいの広場(百沢字東岩木山)

☑弥生いこいの広場(☎96-2117)

緑の相談所 8月の催し

【講習会】

●秋まき野菜の栽培

6日(土) 午後1時30分～3時30分

●夏の病害虫防除

20日(土) 午後1時30分～3時30分

▼定員 各20人(先着順)
※事前の申し込みが必要。

【展示会】

●観葉植物展

5日(金)～21日(日)

【訪問相談】

6日(土)・27日(土)

※庭木の出張診断です。電話で申し込みを。

【弘前城植物園…今月見られる花】

スモークツリー、ハス、ノウゼンカズラ、ハギなど

☑緑の相談所(弘前公園内、☎33-8737、午前9時～午後5時)

人形浄瑠璃 文楽 弘前公演

ユネスコ無形文化遺産に登録されている「文楽」が、数十年ぶりに弘前で公演されます。文楽は、太夫と三味線弾きにより演奏される義太夫節(ぎだゆうぶし)と呼ばれる音楽と人形とが、舞台上で一体となって上演される人形芝居で、日本を代表する伝統芸能の一つです。

▼とき 9月30日(金)

昼の部…午後2時開演/夜の部…午後6時開演

▼ところ 市民会館(下白銀町)大ホール

▼演目 昼の部…花競四季寿より万歳・鷺娘、近松門左衛門作・冥途の飛脚 羽織落としの段・封印切の段/夜の部…団子売、菅原伝授手習鑑 寺入りの段・寺子屋の段

▼出演 太夫…豊竹呂太夫、竹本鋸太夫/三味線…鶴澤清治(人間国宝)/人形…桐竹勘十郎(人間国宝)ほか

▼観覧料 昼・夜通し券=1万円(S席のみ)、昼の部・夜の部=S席各6,000円/A席各4,000円

※チケットは、弘前芸術鑑賞会予約サイト(QRコード)のほか、弘前芸術鑑賞会事務局(百石町)、さくら野百貨店弘前店(城東北3丁目)、中三弘前店(土手町)、ヒロロ(駅前町)インフォメーション、まちなか情報センター(土手町)で販売。

☑弘前芸術鑑賞会事務局(☎40-4082、E hirosakigeikan@gmail.com、H https://hirokan.org)



©青木信二

婚活イベント「一体感と達成感のラフティングツアー」

▼とき 8月27日(土)、午後0時30分～5時45分
 ▼ところ 西目屋スポーツ交流センター(西目屋村田代字名坪平)ほか
 ※集合・解散は弘前駅東口/現地集合希望者は応相談。
 ▼対象 20歳～39歳の独身で、弘前圏城市町村(弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村)在住または結婚後にこれらの市町村に住む意思のある人
 ▼定員 男女各9人
 ▼参加料 男性=3,000円/女性=2,000円
 ▼申し込み方法 8月19日(金)の正午までにWebサイト(QRコード)から申し込みを。
 ☎ A'GROVE (☎ 080-2836-1735、E staff@a-grove.com)



ファッション甲子園2022最終審査会開催!

全国2,108点のデザイン画の中から一次審査で選ばれた33点(チーム)が実際の衣装作品として登場します。本県からは弘前実業高校、五所川原第一高校の2校が出場します。
 ▼とき 8月28日(日)、午後1時から(開場は正午)
 ▼ところ 市民会館(下白銀町)大ホール
 ▼審査員 原由美子さん(ファッションディレクター)/津森千里さん(TSUMORI CHISATOファッションデザイナー)/天津憂さん(クリエイティブディレクター)
 ▼ゲスト審査員 小湊千恵美さ

ん(FASHIONSAP)ファッションディレクター)
 ▼入場券 500円(全席自由)
 ▼その他 入場券販売場所はホームページ(http://www.f-koshien.com)で確認するか、問い合わせを/入場券は数に限りがあります。
※当日券の販売はありません。
 ▼ライブ配信 最終審査会の様子はYouTubeでライブ配信も行います。当日、会場に来られない人はぜひご覧ください。
 ※視聴方法はホームページで確認を。
 ☎ファッション甲子園実行委員会事務局(弘前商工会議所内、☎ 33-4111)

アート フェスティバル サウンド コレクション

【vol4.Fantasia (ファンタジア)】
 フルート、クラリネット、ピアノが奏でるハーモニーを楽しみませんか。
 ▼とき 8月28日(日) 午後1時30分から(開場は午後1時)
 ▼ところ 平川市文化センター(平川市光城2丁目)
 ▼出演者 尾崎勇太さん(フルート)、三浦千花音さん(クラリネット)、beja(ベジャ)さん(ピアノ)
 ▼入場料 高校生以上=2,800円/小・中学生=2,500円/未就学児=無料
 ※当日券は各100円増し。
 ▼チケット販売所 さくら野百貨店弘前店(城東北3丁目)、中三弘前店(土手町)、まちなか情報センター(土手町)ほか
 ☎アートフェスティバル本部(石山さん、☎ 080-9018-3978、E artfestival.official09@gmail.com)

秋ヨガ



▼とき 9月3日(土)、①午前10時30分～11時30分/②午後1時～2時/③午後3時～4時
 ▼ところ ヒロロ(駅前町)4階市民文化交流館ホール
 ▼内容 ①=チェアヨガ(椅子に座って行うヨガ)/②=体幹コントロールヨガ③=陰陽ヨガ
 ▼講師 ヨガスタジオライト
 ▼定員 各回50人(先着順)
 ▼参加料 無料
 ▼持ち物 ①=フェイスタオル/②・③=ヨガマット
 ※ヨガマット有料レンタルあり(要予約)。

詳細はヒロロスクエアホームページ(QRコード)を確認を。



☎市民文化交流館(☎ 35-0154、午前8時30分～午後9時)

ラウンジのひととき



▼とき 9月3日(土) 午後2時～3時
 ▼ところ 郷土文学館(下白銀町)2階ラウンジ
 ▼内容 木村裕樹さん、鈴木愛理さんによるコントラバス二重奏
 ▼定員 15人(先着順)
 ▼申し込み方法 8月3日(水)から電話か郷土文学館窓口で申し込みを。
 ▼参加料 無料(ただし文学館観覧料<高校生以上=100円/小・中学生=50円>が必要)
 ※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生および外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。
 年齢・住所を確認できるものの提示を。

☎郷土文学館(☎ 37-5505)
 ※あおり県民カレッジ単位認定講座。

津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会

自動車を一時通行止めにした「津軽岩木スカイライン」を歩いてみませんか。
 ▼とき 9月4日(日)
 ※雨天決行。ただし、雷雨や警報等発令時は中止。
 ▼集合時間・場所 午前6時45分までにJR弘前駅東口観光バス駐車場へ集合。
 ※往復とも専用貸し切りバスを利用。帰りは午後2時30分頃に岩木山8合目駐車場を出発予定。スカイライン閉鎖時間は午前8時30分～午後0時30分。
 ▼コース Aコース=10km/Bコース=5km/Cコース=3km
 ▼対象 小学生以上(小学校2年生以下は、高校生以上の保護者同伴)
 ※体が不自由な人も参加可能ですが、事前にご連絡ください。
 ▼参加料 1人3,000円(中止の場合も返金しません)
 ▼申し込み方法 8月20日(土・必着)までに、郵送またはファクス、Eメール(郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・「スカイライン参加」と記入)で申し込みを。後日、参加申込書を送付します。



☎弘前歩こう会事務局(今井さん、☎ 036-8333、若党町75の2、☎兼F 32-9272、E fumisato@peach.plala.or.jp)
 ※令和4年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

「子どもの作品展示会」作品募集

11月3日(木)祝)に開催する「第59回弘前市子どもの祭典」で展示する作品を募集します。作品のテーマは、「自分が好きなこと・もの、得意なこと・もの」です。
 ▼募集作品 団体作品…1つの作品を2人以上で作成した絵画や工作など/個人作品…①工作の部、②絵画の部(八つ切りサイズの画用紙)
 ※応募は各部門1点まで/応募作品は子どもの祭典終了後、中央公民館で返却します。
 ▼対象 市内の小・中学生
 ▼応募方法 9月10日(土)までの午前8時30分～午後5時に作品(作品のタイトル・氏名<ふりがな、団体作品は製作者全員分>・学校名<団体名>・学年・住所・電話番号・出品者氏名を記入したものを添付)を、郵送または持参してください。
 ※作品出品票は、中央公民館の窓口で配布するほかホームページにも掲載しています。
 ▼表彰 各部門の優秀作品に選ばれた人を「子どもの祭典」式典で表彰します。
 ☎弘前市子どもの祭典実行委員会事務局(〒036-1313、賀田1丁目18の3、中央公民館岩木館2階、☎ 33-6561、F 33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

弘南鉄道大鰐線に乗ろう!

【大鰐線は土・日曜日、祝日が100円電車になります!】
 11月27日までの土・日曜日、祝日限定で、乗車区間にかかわらず1乗車大人100円、

子ども50円とします。
 お得な機会に、大鰐線に乗ってお出かけしませんか。



イベント情報は弘南鉄道ホームページ(https://konantetsudo.jp/)で確認を。
【勇者コーナンと魔法使いオーワニーのナゾトキクエスト】
 11月27日まで、謎解きイベントを開催します。
 ▼ところ 弘南鉄道大鰐線・弘南線車内
 ▼謎解き用冊子配布場所 大鰐線中央弘前駅・大鰐駅、弘南線弘前駅・平賀駅・津軽尾上駅・黒石駅
 ▼参加料 無料(ただし電車賃が必要)
 ▼正解者特典 正解者の中から抽選で、ゲームプリペイドカードや家で遊べる謎解きキット等をプレゼントします。
 詳しくはイベントホームページ(QRコード)を確認を。
 ☎弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部事務局(地域交通課内、☎ 35-1124)

ロマンチック天文台 [星と森のロマンチック天文台]

★伝統的七夕特別観望会
 ▼とき 4日(木) 午後7時～9時
 ★アルビレオ観望会
 ▼とき 20日(土) 午後7時～9時
 ～共通事項～
 ▼入館料 無料(市民以外は有料)
 ▼通常開館時間 午後1時～9時30分
 ☎ロマンチック天文台(水木在家字桜井、☎ 84-2233)

8月の催し

教室・講座

農業の「働き方改革」に向けた労務管理研修会

- ▼とき 8月16日(火) 午後1時～4時
- ▼ところ 岩木文化センターあそべーる(賀田1丁目)
- ▼内容
 - ①農業の労働力確保セミナー＝農業の働き方改革による魅力ある職場づくりに向けて/弘前市職員の兼業について/1日農業バイトアプリ「デイワーク」について
 - ②農福連携セミナー＝農福連携モデル事業の成果発表/農福連携モデル事業の取組事例紹介(農業者・障がい福祉事業所)
- ▼対象 農業者および農業法人、農業に関心がある人、福祉関係者等＝80人(先着順)
- ▼参加料 無料
- ※予約優先/当日参加も可。
- ☎ 8月12日(金)までに農政課地域経営係(☎ 40-7102、F 32-3432、E nousei@city.hirosaki.lg.jp)へ。

市民ボランティアによるパソコン講座

- 【ワード2019活用による名刺作成講座】

- ▼とき 8月17日(水)・24日(水)の午前10時～午後3時 ※2日間で1セットの講座。
- ▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)
- ▼内容 ワードプロソフト(ワード2019)を使用した名刺作成 ※ワード2019以外のバージョンを使っている人は操作方法が異なりますので、ご注意ください。
- ▼対象 文字入力およびキーボード・マウスの操作(ウィンドウズの基本操作)ができる市民＝16人(先着順)
- ▼参加料 無料
- ▼持ち物 筆記用具、USBメモリ、昼食、マスク
- ☎ 8月3日(水)以降に、電話か来館で学習情報館(総合学習センター内、☎ 26-4800)へ。

ベテランズセミナー

- ▼とき 8月18日(木) 午前10時～11時
- ▼ところ ヒロロ(駅前町)4階市民文化交流館ホール
- ▼内容 弘前ねぶた文献登場300年の歴史と誇り
- ▼講師 檜山和夫さん(津軽藩ねぶた村)
- ▼対象 おおむね60歳以上の市民＝30人程度(先着順)
- ▼受講料 無料
- ▼申し込み方法 8月15日(月)までに、電話かファクスま

- たはEメール(住所<町名まで>・氏名<ふりがな>・年齢・電話番号を記入)で申し込みを。
- ☎ 中央公民館(☎ 33-6561、F 33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

柴田学園大学短期大学部 公開講座

- 【①製作遊び 飛ばして遊ぼう】
- ▼とき 8月20日(土)、午前10時～11時30分
- ▼対象 中学生および高校生＝20人
- ▼受講料 無料
- 【②こだわりのトマトソースでピザを作りましょう!】
- ▼とき 8月27日(土)、午前9時30分～11時30分
- ▼対象 中学生以上＝16人
- ▼受講料 600円(材料費として)
- 【③絵本の読み聞かせ お家で絵本を読んでいますか?】
- ▼とき 9月3日(土)、午前10時～11時
- ▼対象 親子(未就学児)＝10組
- ▼受講料 無料
- ～共通事項～
- ▼ところ 柴田学園大学短期大学部(上瓦ケ町)
- ▼申し込み方法 ①は8月13



- 日(土)、②は8月20日(土)、③は8月27日(土)までに、ホームページ、Eメールまたはファクス(希望講座名・氏名・住所・電話番号を明記)で申し込みを。 ※応募多数の場合は抽選で決定します。受講者には、はがきで受講票を送りますので、当日持参を。
- そのほか出前講座も行っています。詳しくはホームページをご覧ください。
- ☎ 柴田学園大学短期大学部(☎ 32-6151、F 32-6153、E jc_chibunsen@shibata.ac.jp、H https://jc.shibata.ac.jp/region/openlecture/)

農業者向け青色申告研修会

- 【～はじめてみよう!自分でできる青色申告!～】
- ▼とき 8月29日(月)、午前9時30分～午後5時/30日(火)、午前9時30分～午後4時40分
- ▼ところ 中央公民館岩木館(賀田1丁目)大研修室
- ▼対象 これから青色申告を始めることを検討している市内の農業者＝各日35人(先着順)
- ▼参加料 無料
- ▼申し込み方法 8月25日(木)までに電話かファクスまたはEメール(氏名・電話番号・参加希望区分<1日目のみ・2日目のみ・両日>を記入)で申

- し込みを。
- ☎ ひろさき農業総合支援協議会事務局(農政課地域経営係内、☎ 40-7102、F 32-3432、E nousei@city.hirosaki.lg.jp)

第2回「まいぶん講座」

- 埋蔵文化財について学ぶ講座です。
- ▼とき 9月4日(日)、午前10時～11時30分
- ▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)大会議室
- ▼テーマ 「西目屋の縄文ムラ」
- ▼講師 岡本洋さん(青森県埋蔵文化財調査センター文化財保護主幹)
- ▼定員 50人(先着順)
- ▼参加料 無料
- ▼その他 第3回以降の講座は広報ひろさきなどでお知らせいたします。
- ☎ 8月8日(月)の午前9時から電話で文化財課(☎ 82-1642、平日のみ)へ。

求職者支援訓練の受講者募集

- 雇用保険を受給できない求職者を対象とした職業訓練の受講者を募集しています。一定の要件を満たす受講者には、職業訓練受講給付金が支給され



- ます。
- 【Excel&Word 入門科(短期間・短時間)】
- ▼とき 9月26日(月)～11月25日(金)
- ▼ところ JMTC 弘前教室(御幸町)
- ▼受講料 無料(ただしテキスト代などが必要)
- ▼申し込み方法 事前に弘前公共職業安定所(南富田町)で受講手続きを済ませ、8月29日(月)までに訓練施設へ受講申込書の提出を。
- ☎ 弘前公共職業安定所(☎ 38-8609、音声案内42#)

その他

固定資産(土地)街路条件の現地調査

- 市では、土地に対する固定資産税を適正に課税するため、街路条件現地調査を実施します。
- 市の委託調査員が市道・私道の街路条件等の調査を行いますので、ご協力をお願いします。
- ▼調査期間 8月～10月を予定
- ▼調査地域 市全域
- ☎ 資産税課土地係(☎ 40-7028)



求人説明会・ミニ面接会

市内企業の人事担当者が、仕事内容などを生の声で紹介します。求職中であれば誰でも無料で参加でき、面接も可能です。



▼とき 8月8日(月)・19日(金)の午後1時30分～4時30分(受け付けは午後1時から)

▼ところ ヒロロ(駅前町)4階市民文化交流館ホール

▼定員 各日20人程度

▼参加企業数 3社以上(予定)

▼申し込み方法 当日までに申込書をファクスかハローワーク窓口へ提出を。

※電話での申し込みも可。

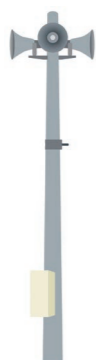
▼その他 ハローワークに未登録の人も参加可/雇用保険受給者は求職活動実績の対象になるため、雇用保険受給資格者証の持参を/参加企業は、青森労働局または市ホームページで確認を/UJI ターン求職者を対象とした、スカイプ(インターネットによるテレビ電話)での面談ができます(開催日の7日前までの申し込みが必要)。

▼申し込み方法 当日までに申込書をファクスかハローワーク窓口へ提出を。

▼その他 ハローワークに未登録の人も参加可/雇用保険受給者は求職活動実績の対象になるため、雇用保険受給資格者証の持参を/参加企業は、青森労働局または市ホームページで確認を/UJI ターン求職者を対象とした、スカイプ(インターネットによるテレビ電話)での面談ができます(開催日の7日前までの申し込みが必要)。

防災行政無線の試験放送を行います

地震や武力攻撃などの発生に備え、情報伝達試験を全国一斉で行います。当市では、市内各所に設置している防災行政無線から試験放送が流れます。



今年度は計4回の試験を予定しており、今

回は2回目です。

▼とき 8月10日(水) 午前11時ごろ

※気象状況などによって中止することがあります。

防災行政無線の内容を確認する場合は、テレホンサービス(☎40-7110)をご活用ください(サービス料は無料ですが、通話料が発生します)。なお、防災行政無線アプリでは配信されません。

☎防災課(☎40-7100)

墓地公園へのバス運行と園内交通規制のお知らせ

8月13日(土)のお盆の日は、久渡寺線の路線バス(一部時間帯を除く)が墓地公園を経由して運行します。

また、同日は混雑が予想されることから、園内の一部を一方通行とする交通規制を行います。車で来園する際はご注意ください。

詳しい内容は園内に設置する案内看板および市ホームページで確認してください。

▼臨時停留所 墓地公園、墓地公園入口(2カ所)

▼運賃 バスターミナルから臨時停留所まで片道400円

☎環境課弘前霊園担当(☎40-7035)/墓地公園管理事務所(☎88-3553)

無料職業紹介所による出張説明会

市および市内JAの無料職業紹介所では、農作業に従事したい人を募集するため、出張説明会を開催します。

数カ月から年単位の仕事を探している人や、副業・兼業を検討している人は、ぜひお越しください。

▼とき 8月20日(土)、午前10時～午後2時30分

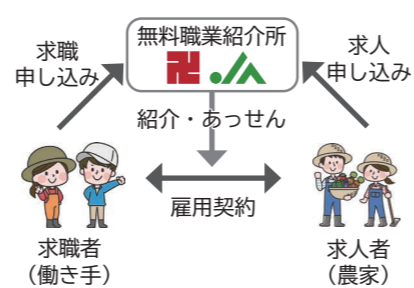
▼ところ 市民会館(下白銀町)2階中会議室

▼内容 会場内の各ブース担当者が、無料職業紹介所に登録されている求人内容を説明・紹介します。

※履歴書の提出や事前の申し込みは不要。

▼対象 農業に興味がある人や仕事を探している人(農作業経験は問いません)

▼採用方法 後日、三者(求職者・求人者・無料職業紹介所)の面談で選考



☎農政課地域経営係(☎40-7102)

8月の夜間・休日納税相談

収納課では、平日の日中に納税相談ができない人のために、夜間・休日納税相談日を設けています。

▼夜間納税相談 8月22日(月)～26日(金)の午後5時～7時30分

▼休日納税相談 8月28日(日)、午前9時～午後4時

納期限までに納付できない事情がある人は、未納のままにせず、相談においでください。休日納税相談日は電話相談や、市税などの納付もできます。なお、特別な理由がなく、納付および連絡がない場合は、滞納処分を執行することもあります。

☎収納課(市役所2階、☎40-7032、40-7033)

空き家の無料個別相談会

さまざまな空き家に関する相談(相続、登記、成年後見、境界、売買、有効活用)に、専門家(弁護士、司法書士、土地家屋調査士、空き家相談員)が無料でお答えします。

▼とき 8月26日(金) 午後6時～8時

▼ところ 市役所(上白銀町)

▼申し込み方法 8月15日(月)までに電話かファクスまたはEメール(氏名・連絡先・質問内容を記入)で申し込みを。

なお、11月と12月にも開催を予定しています。

☎建築指導課空き家対策係(☎40-0522、F 38-5866、E kenchikushidou@city.hirosaki.lg.jp)

外国人留学生から直接聞ける世界のおはなし

弘前大学で日本語を学ぶ、中国・タイ・ベトナムの外国人留学生が母国の魅力を日本語で紹介します。



留学生と話してみたい人、外国や留学に興味がある人は参加してみませんか。

▼とき 9月10日(土)、午後

1時30分～4時

▼ところ 弘前れんが倉庫美術館(吉野町)スタジオB

▼対象 市内に在住または通勤・通学している人=20人(先着順)

▼参加料 無料

☎9月7日(水)までに、電話かファクスまたはEメール(住所<町名まで>・氏名<ふりがな>・電話番号を記入)で、中央公民館(☎33-6561、F 33-4490、E chuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)へ。

無料職業紹介事業～求人情報を募集～

ひろさき移住サポートセンター東京事務所では、首都圏などから弘前市へ移住を希望する人や検討している人に、働き手を探している地元企業等の仕事をあっせんする無料職業紹介事業を実施しています。

市への移住検討者の雇い入れに興味がある事業者は、ぜひ求人票を提出してください。

▼対象事業者 弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村に事業所を有する企業等 ※首都圏からの移住検討者向けの求人案内が対象です。

求人票の提出方法等の詳細は、弘前ぐらしホームページ(QR



有料広告

協働によるまちづくり物品貸し出し制度

市民団体等が行うまちづくり活動の支援として、市が所有する物品(スクリーンやプロジェクターなど)を貸し出します。

▼対象 市民または市内に通勤・通学する人が主な構成員の団体(町会、NPO法人等)が行う公共的な活動

▼使用料 無料(燃料などの使用に関する費用は申請者負担) 申請方法などの詳細は市ホームページへ。 ☎市民協働課(☎40-7108)



ジョブカフェあomorい 女性専用コーナーを設置

15歳～44歳の求職者を対象とした、女性専用相談スペースを設置しました。相談は専属のコーディネーターが対応します。遠方からの相談や、来所が難しい場合には、オンラインでも対応します。

利用方法など詳しくは、Webサイト (<https://www.jobcafe-aomori.jp>) で確認を。

☒ジョブカフェあomorい (青森市安方1丁目、☎017-731-1311、F017-731-1312)

働くことに悩む若者を支援します

ひろさき若者サポートステーションは、働くことに踏み出したい若者や就職氷河期世代のための就労相談窓口です。

「自分に向いている仕事が見つからない」、「ブランクがあり再就職が不安」などの悩みを相談して、就職に備えませんか。

▼対象 15歳～49歳の人とその家族

▼利用料 無料

☒ひろさき若者サポートステーション (駅前町、ヒロコ3階、☎35-4851、H<https://hirosapo.ims-hirosaki.com>)

観光地域づくり法人Clan PEONY 津軽からのお知らせ

【津軽地域の体験のウェブ予約がスタート！】

こぎん刺しコースター製作体験やサイクリングツアーなど、津軽圏域14市町



村の体験メニューがウェブサイト「津軽なび」(QRコード)で予約・決済できるようになりました。

※予約なしでも一部の体験はできますが、人数制限等もありますので、事前予約を推奨します。

【住民観光意識調査へのご協力お願いします】

津軽地域の観光施策の参考とするため、アンケートへのご協力をお願いします。回答者の中から抽選で毎月10人に津軽地域の特産品詰め合わせセット(5,000円相当)をプレゼントします。

▼回答方法 専用フォーム(QRコード)から回答してください。

☒Clan PEONY (克蘭ピオニー) 津軽 (☎88-6090)

「赤い羽根共同募金」運動へご協力を

10月1日から全国一斉に始まる「赤い羽根共同募金」運動に先駆け、8月1日からピンバッジ募金を開始します。

弘前市共同募金委員会事務局窓口で500円以上の募金をした人に、弘前ねぶた300年祭公式応援キャラクター「初音ミク」がデザインされた赤い羽根ピンバッジを進呈します(数量限定)。

集まった募金は、地域の福祉活動へ役立てられますので、皆様のご協力をお願いします。

☒弘前市共同募金委員会事務局 (弘前市社会福祉協議会内、宮園2丁目、☎33-1161)



弘前学院聖愛中学校体験入学

▼とき 8月20日(土)、午前9時30分～11時30分

▼対象 聖愛中学校の受験を検討している小学生(学年問わず)とその保護者

▼内容 ハンドベル体験、体験授業(理科実験「科学の甲子園ジュニアの実験問題に挑戦しよう」)

▼申し込み方法 8月18日(木)までに、電話かWebサイト(QRコード)で申し込みを。

☒弘前学院聖愛中学校 (原ヶ平字山元、☎87-1411)



カルチャアロード出展の申し込みを受け付け

9月18日(日)に土手町で開催予定の「カルチャアロード」の出展申込書を配布・受け付けします。

▼配布期間 8月1日(月)～9日(火)

▼対象出展者 展示や実演、文化活動の発表などを希望する個人や団体(営利目的のみの出展は不可)

▼申し込み方法 8月9日(火)までに、出展申込書を次の事務局または店舗に提出を。

①下土手町商店街振興組合 (土手町、☎33-5369、平日の午前9時～午後4時、土・日曜日は休み)

②中土手町商店街振興組合 (土手町、☎33-7001、平日の午前10時～午後6時、土曜日は午後2時まで、日曜日は休み)

③平山萬年堂 (土手町、☎32-0880、午前9時～午後6時30分)

※担当者が不在の場合がありま

すので、事前に連絡を。

☒下土手町商店街振興組合 (☎33-5369)

公的年金シミュレーターの公開開始

年金の「見える化」Webサイト「公的年金シミュレーター」(試験運用)とは、パソコンやスマートフォンで自分の将来の年金額を簡単に試算できるツールです。

【公的年金シミュレーターの特徴】

①ねんきん定期便の二次元コード情報を利用し、老齢年金年金額を試算できます。

②働き方・暮らし方の変化によって年金額にどのような変化が生じるか、直感的な操作でシミュレーションできます。

③利用の際はID・パスワードの登録は必要なく、個人情報の記録・保存はされません。

公的年金シミュレーターの利用方法など詳しくは、Webサイト(QRコード)を確認を。

☒国保年金課国民年金係 (☎40-7048)



「遺言・相続」無料電話相談会

青森県司法書士会は、司法書士制度150周年を記念して、遺言作成の準備や登記手続きに関する電話相談会を開始します。

▼とき 8月7日(日) 午前10時～午後4時

▼相談電話番号 フリーダイヤル0120-339279(当日のみ)

☒青森県司法書士会 (☎017-776-8398)



個人事業税の納付

課税対象者には納税通知書を送付しますので、納期限までに納めてください。

▼対象 一定の事業を個人で営む人のうち、前年の事業による収入から必要経費、事業主控除(年290万円)などを差し引いた後に、所得のある人

▼納期 1期=8月/2期=11月(ただし、税額が1万円以下の場合1期のみ)

▼納付方法 納税通知書を持参し、最寄りのコンビニエンスストア、金融機関で納付を。口座振替も利用できます。

※詳しくは県ホームページ (https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/soumu/zeimu/003_07kojinjigyou.html) で確認を。

☒中南地域県民局県税部課税第一課 (☎32-1131、内線228)

青森県警察防犯アプリ「まもリン」



青森県警察では、スマートフォン向けの防犯アプリ「まもリン」を配信しています。身近で発生している声掛け事案や犯罪情報などを分かりやすく発信している無料のアプリです。皆さんの犯罪に対する関心、自主防犯意識の向上を目的として配信していますので、ぜひダウンロードして日頃の防犯対策に利用してください。



AppStore (iOS)



GooglePlay (Android)

☒弘前警察署生活安全課 (☎32-0111)

ため池・用排水路等での水難事故に注意

農業用のため池や用排水路などは、子どもや高齢者等が誤って転落すると不慮の事故につながる危険性があります。フェンスや柵などの有無にかかわらず、農業等の本来の目的以外で不用意に近づかないでください。また、ため池や用排水路などに不用意に近づいている人を見かけた場合は、注意喚起のために声がけをするなど、地域の皆様のご協力をお願いします。

☒農村整備課農村整備係 (☎40-2955)

8月 図書館休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

※変更となる場合があります。

☒弘前図書館 (下白銀町) ☎32-3794

☒岩木図書館 (賀田1丁目) ☎82-1651

☒こども絵本の森(ヒロコ駅前町)3階 ☎35-0155

☒相馬ライブラリー (相馬やすらぎ館<五所字野沢>内) ☎84-2316



労働時間相談・支援コーナーを設置

弘前労働基準監督署では、働き方改革に取り組む事業主や労務管理担当者からの労働基準法等の改正内容についての相談を受け付けています。

また、希望があれば事業所に訪問し、具体的な対応方法の説明も行っています。詳しくはお問い合わせください。

☎弘前労働基準監督署（南富田町、☎ 33-6411、受付時間は平日の午前8時30分～午後5時15分）

マイナンバーカード未取得者へ交付申請書を送付

マイナンバーカードをまだ取得していない人に、7月下旬から9月上旬にかけて、「オンライン申請用QRコード付きマイナンバーカード交付申請書」を順次送付します。

スマートフォン等で申請書のQRコードを読み取るオンライン申請や、郵送申請も可能です。最大2万円分のポイントがもらえるマイナポイントの対象となるマイナンバーカードの申請期限は9月末までです。この機会にぜひマイナンバーカードの取得をご検討ください。

▼その他 次の①～③に該当する人は、交付申請書の送付対象外です。

- ① 75歳以上で、令和2年度または令和3年度に後期高齢者医療広域連合からマイナンバーカード交付申請書が送付されている人
- ② 令和4年1月1日以降に出生

または国外から転入した人
③ 在留期間の定めのある外国人の人
☎マイナンバーカード普及促進対策室（☎ 40-0506）

シルバー人材センターに入会して介護事業所で働きませんか？

シルバー人材センターでは、介護事業所関連業務に従事する人を募集しています。活動を通して、健康づくりと福祉の推進に貢献しませんか。

- ▼対象 60歳以上の市民
 - ▼就業場所 市内の介護事業所およびその関連施設
- ※就業の際にはシルバー人材センターへの入会が必要です。
☎弘前市シルバー人材センター（南袋町、☎ 36-8828）

中小企業退職金共済制度

中小企業退職金共済制度は、中小企業のための国の退職金制度です。

▼制度の特徴 掛け金の一部を国が助成／掛け金は全額非課税／社外積立型で退職金の管理が簡単／離職・転職時に他の年金制度などに積立資産の持ち運びが可能

☎勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部（☎ 03-6907-1234）

伝統文化子ども着つけ教室

- ▼とき 12月までの土曜日(全10回)、午後1時～3時(予定)
- ▼ところ 宮川交流センター(堅田2丁目)ほか

▼内容 浴衣の着付け・帯結び、日本の行事、日常のマナー、風呂敷の使い方、花嫁・花婿体験など

- ▼対象 小・中学生 = 20人
- ▼参加料 1,000円(全10回分)
- ▼持ち物 浴衣、半幅帯、小物一式(貸し出しあり)、足袋、風呂敷(68cm)
- ▼申し込み方法 青森わごころの会ホームページの申込フォーム



自衛官募集

受験希望者は、事前に志願票を提出してください。

募集種目	資格	受付期間	試験日
防衛大学校	推薦	9月5日(月)～9日(金)	9月24日(土)・25日(日)
	総合選抜	9月5日(月)～9日(金)	9月24日(土)
防衛医科大学校	一般	10月26日(水)まで	11月5日(土)・6日(日)
	高卒者(見込み含む)で21歳未満の人	10月12日(水)まで	10月22日(土)
防衛医科大学校看護学科学学生(自衛官候補看護学学生)		10月5日(水)まで	10月15日(土)
一般曹候補生		9月5日(月)まで	9月17日(土)
自衛官候補生	男子	9月6日(火)まで	Web試験…9月中～下旬 口述試験・身体検査…9月下旬～10月上旬
	女子		Web試験…9月中～下旬 口述試験・身体検査…9月30日(金)

※試験会場など詳細は事前に問い合わせを。

☎自衛隊青森地方協力本部弘前地域事務所（城東中央3丁目、☎ 27-3871）

ム(QRコード)から申し込みを。



☎青森わごころの会事務局（☎ 050-6867-5408、E aomori_wagokoro@yahoo.co.jp）

戦没者遺児の皆さんへ

日本遺族会では、先の大戦で父などを亡くした遺児を対象に、父などが戦没した旧戦地(東南アジア・中国など)を訪れて慰霊追悼を行うとともに、現地の人との友好親善を深めることを目的に、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」を実施しています。現在、参加者を募集しています。日程や申し込み方法などの詳細は問い合わせを。

☎日本遺族会事務局（☎ 03-3261-5521）

各種スポーツ・体操教室など

☎…とき 所…ところ 内…内容 定員・対象
¥…参加料 持…持ち物

山の日登山

☎8月11日(木)祝、午前7時～
所岩木山追子森(嶽温泉〈常盤野字湯の沢〉駐車場集合) 内展望を楽しみ、自然に親しむ 定員一般=10人 ¥200円(登山保険料として)
☎8月7日(日)までに弘前勤労山岳会(工藤さん、☎ 090-4887-2835、E skudo1001@yahoo.co.jp)へ。

小学生水泳教室

☎8月19日～9月16日の毎週金曜日、午後5時～6時 所温水プール石川(小金崎字村元) 内水慣れ、伏し浮き、板キック、クロール等 定員市内の小学生=15人 ¥無料 持水着、水泳帽、ゴーグル、バスタオル
☎8月10日(水・必着)までに、往復はがき(※)で金属町体育センター(〒036-8245、金属町1の9、☎ 87-2482)へ。

水泳教室(背泳ぎ)

☎8月23日～9月27日の毎週火曜日、午後1時～2時 所温水プー



第14回ふるさとあおもり景観賞 最優秀賞を受賞

弘前工業高校建築科3年生模型制作班による「ミニチュア建造物修理」の取り組みが、第14回ふるさとあおもり景観賞において、最優秀賞(地域づくり活動部門)に輝きました。

【ふるさとあおもり景観賞とは】

県内の良好な景観づくりに貢献している、まちなみ、建築物、屋外広告物および地域づくり活動等を表彰するものです。

【修理状況と今後の予定】

令和3年6月から開始したミニチュア建造物(下白銀町、追手門広場内)の「旧第五十九銀

行本店本館」修理は、令和4年10月に完成する予定です。

10月以降は、その他の老朽化したミニチュア建造物の修理に取り掛かります。

この取り組みは、当市の工業・文化・芸術分野等の人材育成、良好な景観づくりに寄与する重要な取り組みとなっています。

☎都市計画課(☎ 40-7104)



健康対策！ストレッチ体操教室

☎8月26日～9月16日の毎週金曜日、午前10時～11時 所温水プール石川研修室 内ストレッチポールやタオルを使った簡単ストレッチ体操 定員市民=10人 ¥無料
☎8月15日(月・必着)までに、往復はがき(※)で温水プール石川(〒036-8123、小金崎字村元125、☎ 49-7081)へ。

ダンスワークショップ「SPECIAL DANCE」

☎9月11日(日)、午前10時～午後2時 所青森県武道館(豊田2丁目) 内プロダンサーによるダンスレッスン 定員小学生以上=100人 ¥無料
☎8月27日(土)までに青森県武道館(☎ 26-2200、水曜日を除く午前9時～午後8時)へ。

(※)…住所・氏名(ふりがな)・年齢(生年月日)・電話番号・保護者氏名(参加者が未成年の場合)・教室名(コースがある場合は希望コース)の記入を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。
共通事項…飲み物、汗拭きタオル、(室内の場合)室内シューズを持参し、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しくは各施設に確認を。



健康の掲示板

※新型コロナウイルス感染拡大の状況などによって適宜見直すことがあります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

弘前市保健センター（健康増進課、〒036-8711、野田2丁目7の1、☎37-3750、Eメール kenkou@city.hirosaki.lg.jp）



母子保健

乳幼児の健康診査および離乳食教室の対象者には、個別に通知しています。詳しくは個別通知をご覧ください。なお、いずれの健診も受診の際は母子健康手帳を持参してください（★の健診は、健康診査票が必要です）。

名称	とき・内容	ところ・予約先
乳幼児の健康診査	4か月児★ 7か月児★ 1歳6か月児★ 3歳児 2歳児歯科★	各指定医療機関での個別健診 保健センターでの健診日=8月24日(水)・25日(木) / 受付=午後0時20分~1時55分 ※保健センターでの健診を受ける前に必ず各指定医療機関での個別健診の受診を。〈※1〉 8月3日(水)・4日(木) / 受付=正午~午後1時25分 〈※1〉 各指定歯科医療機関での個別健診
離乳食教室	初期(生後4~6か月児) 中期・後期(生後7~11か月児)	8月15日(月)までに、駅前こどもの広場(駅前町、ヒロコ3階、☎35-0156、午前10時~午後6時、土・日曜日、祝日も可)へ申し込みを。 9月5日(月)、①受付=午前10時~10時10分(実施=午前10時10分~10時50分) / ②受付=午前11時10分~11時20分(実施=午前11時20分~正午) 〈※1〉 9月2日(金)、①受付=午前10時~10時10分(実施=午前10時10分~11時00分) / ②受付=午前11時10分~11時20分(実施=午前11時20分~午後0時10分) 〈※1〉

〈※1〉…予約制です(対象者には個別に通知)。詳しくは個別通知をご覧ください。



各種相談

名称	内容	とき	ところ
こころの健康相談	本人や家族のこころの悩み、新型コロナウイルス感染症などの影響による生活への不安や悩み	8月9日(火)、午前9時~正午(前日までに予約が必要。「こころの病気」の治療をしていない人を優先)	弘前市保健センター(野田2丁目、☎37-3750)
のびのび子ども相談	発達相談(ことばについて心配、落ち着きがないなど)。対象は市民で1歳以上の幼児とその家族。母子健康手帳の持参を。	平日の午前9時30分~午後3時、1組あたり1時間程度(事前の予約が必要)	同上



定期予防接種など

【子どもの定期接種】

定期接種は、対象年齢から外れると有料になりますので、体調のよい時に計画的に接種しましょう。来年度小学校に入学する予定の幼児は、受けていない予防接種がないか母子健康手帳で確認しましょう。

小学校6年生の児童でまだ2種混合(ジフテリア・破傷風)を受けていない人は、早めに接種しましょう。

【子宮頸がん予防ワクチン(ヒトパピローマウイルス)の接種】

積極的勧奨再開に伴い、定期接種の対象となる人のほか、接種勧奨の差し控えにより接種機会を逃した人(キャッチアップ



接種対象者)に個別にお知らせしています。

▼対象 ①定期接種…小学校6年生から高校1年生相当の女子、②キャッチアップ接種…平成9年4月2日から平成18年4月1日生まれの女性(過去にワクチンの接種を3回完了していない人)

▼費用 無料
※接種の際には、予診票と母子健康手帳を持参してください。

【風しんの追加的対策(風しん第5期定期接種)】

風しんの追加的対策は、特に風しんの抗体保有率が低い男性を対象に、国が全国的に実施してきましたが、期間が令和7年3月まで3年間延長となりました。対象者には、7月末に無料のクーポン券を送付していますので、健診等の機会に抗体検査

を受けましょう。

▼対象 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性で、まだ検査を受けていない人

▼費用 無料

▼その他 転入した人で、検査等を希望する場合は健康増進課にお問い合わせください。

【高齢者肺炎球菌感染症の定期接種】

肺炎は季節を問わず誰でもかかる可能性があり、かかると急激に症状が進んでしまうことがあります。肺炎の中でも、肺炎球菌が原因で起こる肺炎にはワクチン接種が有効です。今年度対象となる人には個別に通知していますので、希望する人は早めに接種しましょう。

▼実施期間 令和5年3月31日まで



検診

市で実施している健(検)診の詳細内容は、毎戸配布している「健康と福祉ごよみ」をご覧ください。健(検)診を受診し、精密検査の判定があった場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

健康と福祉ごよみはこちらから

健康と福祉ごよみ

検索



インターネット予約はこちらから

弘前市 集団検診

検索



弘前市食生活改善推進委員会

File.128

食改さんおすすめレシピ

かんたん朝ごはんレシピ

ちりめんじゃこことピーマンのピザトースト

材料 1人分

- 食パン(6枚切) …… 1枚
- A ケチャップ …… 小さじ2
- マヨネーズ …… 小さじ1
- ちりめんじゃこ …… 10g
- ピーマン …… 20g(1個)
- 玉ねぎ …… 20g(1/8個)
- ピザ用チーズ …… 20g

- ①ピーマンは縦半分に切り、ヘタと種を除いてからさっと洗い、薄切りにする。玉ねぎも薄くスライスする。
- ②Aの調味料を食パンにのせ、スプーンの背で混ぜながら全体に塗り広げる。
- ③食パンに、水気を切った①の野菜とちりめんじゃこをのせ、その上にピザ用チーズをトッピングする。
- ④オーブントースターで3~5分焼いて出来上がり。



おすすめポイント

ふた付き容器にちりめんじゃこやピーマン、玉ねぎを切って冷蔵庫で保存しておく朝食作りの時短ができます。子どもと一緒に作る、夏休み中の朝ごはんにぴったりです♪



口腔ケア教室

高齢者の嚥下(えんげ)機能や口腔機能向上を目的とした介護予防教室です。口腔ケアについての講義と口腔体操を行います。

▼とき 9月15日(木)
午後1時30分~2時30分

▼ところ ヒロコ(駅前町)3階ヒロコスクエア多世代交流室1

▼講師 阿保ひとみさん(県歯科衛生士会弘前支部長)

▼対象 65歳以上の市民=15人程度(先着順)
※8月5日(金)以降に事前の申し込みが必要。

■問い合わせ・申込先 介護福祉課(☎40-7072)



夏場の食中毒にご注意を

夏場は細菌性食中毒が多発します。食中毒予防の三原則「付けない増やさない やっつける」を合言葉に、家庭での食中毒を予防しましょう。
■問い合わせ先 弘前保健所(☎33-8521)

付けない

調理前と食事前は、しっかり手を洗いましょう。



増やさない

肉や魚などの生鮮食品を購入したら保冷に努め、すぐ持ち帰りましょう。調理品をすぐに食べない場合は冷蔵庫で保管しましょう。テイクアウトした料理は、早めに食べましょう。



やっつける

加熱調理食品は、中心部までしっかり加熱しましょう。





9月1日号の投稿募集

応募締め切り
8月8日(月・必着)

Smile 1歳の記念に写真を
通信 掲載しませんか

川柳のお題 「顔」

- ▼対象 令和4年9月に1歳の誕生日を迎える市内在住の子
- ▼掲載内容 子どもの写真・氏名(ふりがな)・生年月日
- ▼応募方法 ①写真1枚(プリントまたはデータ)に、②子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・保護者氏名・電話番号を添えて、郵送、持参またはEメールで応募を。

お題から自由に発想して、一句ひねってみてください。
▼応募方法 次の事項を記入し、郵送、持参、ファクスまたはEメールで応募を。
①住所・氏名・ペンネーム(希望者のみ)・電話番号
②川柳(1人一句まで)
※応募多数の場合は、掲載されない場合もあります。

★問い合わせ・応募先

広聴広報課(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎35-1194、ファクス35-0080、Eメールkouhou@city.hirosaki.lg.jp)

※Eメールで投稿した人には受信完了メールを自動配信しています。メールが届かない場合は広聴広報課へご連絡ください。

見るだけで涼しくなります江戸切り子
預金利子10年経っても納豆買えぬ
菓立ちゆく息子の背中そっと押す
けんけんし耳の水出すプールの子
なつかしや背中の子に子守歌
投票日決断振り子のごとく揺れ
子の成長重いアルバム今スマホ
真夏日だ餃子とビールのマリージュ
まだ来ない白馬の王子今いずこ
野菜作りこの子と呼ばれ育つ茄子
親離れされても子離れまだ出来ぬ
七夕に子供が願うユメの笹

※川柳は、すべて応募者の表記にしたがっているため、一部当て字などで表記する場合があります。

のんのん
紺屋の白袴
裕泉
一戸 勇
桜子
花田 勝美
まっこ
蛭 照男
いと
神 夢
工藤 淳子
相馬 昭子

さらつと一句・川柳
今月のお題「子」

選・広聴広報課

各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします★

プロ野球一軍公式戦 楽天イーグルス VS. 福岡ソフトバンク

7月5日 はるか夢球場（豊田1丁目）

夏のはるか夢球場で、3年ぶりとなるプロ野球一軍公式戦が開催されました。約1万人の観客がスタンドを埋め尽くし、手拍子やタオルで試合を盛り上げていました。



みんなが撮った **弘前の「いいかも」**

弘前の魅力を切り取ったインスタグラムの投稿写真をいくつか紹介します。

あなたも弘前の「いいかも!!」と思う魅力を見つけて、写真を投稿しませんか？

「弘前×燃える夏」をテーマに、ハッシュタグ **#ecomeonhirosaki** をつけて、夏ならではの景色や街の風景を投稿してください。投稿された写真は、市公式Instagramや広報ひろさきで紹介することがあります。

■問い合わせ先 広報広報課 (☎ 40-0494)

市公式Instagram「いいかも!!弘前」 (@e_comeonhirosaki)



古都ひろさき花火の集い



6月18日 岩木川河川敷

3年ぶりの開催となった今年。新型コロナウイルス感染症対策のため、席数などに制限を設けての開催でしたが、屋台グルメや色とりどりの花火を思い思いに楽しむ観客で賑わっていました。

ヒロ口食育体験&親子体操教室



6月19日 ヒロイベントスペース（駅前町）

毎月19日は食育の日。親子で食育を学んだり、体を動かすイベントを開催しました。参加した親子連れは、おやつを試食や人形劇、体を使った遊びなどを楽しく体験していました。

ふるさと産品給食の日



6月20日 大成小学校（御幸町）

食育月間である6月に合わせて、県産食品を多く使った給食が市内小学校で提供されました。子どもたちは栄養教諭から講話を聞いた後、お待ちかねの給食をパクパクと口に運んでいました。

SHIROFES®.2022-城フェス-



7月2日・3日 星と森のロマンピア（水木在家字桜井）

雄大な自然に囲まれた舞台上、3年ぶりに有観客での「SHIROFES®.2022」を開催。世界レベルのダンスやパフォーマンス、地元ならではの三味線や津軽笛のライブなどで盛り上がりました。

ひろさきっ子の作品
ArtWorks by Hirosaki Children Vol. 3

令和3年度弘前地区小・中学校美術展の受賞作品を全9回で紹介します。子どもたちが作品に込めた夢、楽しい思い出、豊かな心をご覧ください。

■問い合わせ先 学校指導課 (☎ 82-1644)

「楽しいねぶたまつり」
ささもり まのん
笹森 心暖さん（文京小学校3年）

絵の具で細かいところをぬるときがむずかしかったです。道路と草のところをくふうしたので見てください。

たか丸くんの **ごみ減量速報**

令和4年5月の **ごみ排出量** 4,772t (燃やせるごみ)

55t 減! (昨年同月比)

水切りでごみも臭いもスッキリ!
生ごみの水分は腐敗や悪臭の主な原因!
①濡らさない ②乾かす ③しぼる
の水切りをしっかりとしよう!

■問い合わせ先 環境課廃棄物政策係 (☎ 32-1969)

今月の納税

国民健康保険料	第2期
介護保険料	第2期
後期高齢者医療保険料	第2期

納期限 **8/31 (水)**

納税には便利な口座振替をぜひご利用ください。



広報ひろさきは環境にやさしい
インキを使用しています。

ひろさき 歴史体感ツアー

全コース雨天決行!



市では、平成24年度から、遺跡をバスで巡るツアーを開催しています。今年度は2つのコースで開催しますので、ぜひご参加ください。

■問い合わせ・申込先 文化財課埋蔵文化財係 ☎82-1642

A コース

大森勝山遺跡



世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産「大森勝山遺跡」と「小牧野遺跡」(青森市)を巡ります。

▼とき 9月10日(土)、正午～午後5時
※午前11時50分までに、JR弘前駅城東口に集合。

▼参加料 無料

B コース

堀越城跡



津軽為信最後の居城「堀越城跡」と、弘前藩主津軽氏の居城「弘前城」を巡ります。

▼とき 9月11日(日)、午前9時～正午
※午前8時50分までに、弘前城下乗橋前に集合。

▼参加料 500円(堀越城跡隣の旧石戸谷家住宅で「津軽あかつきの会」による軽食を提供)

～共通事項～

▼定員 各コース20人(先着順)

▼持ち物 飲み物、雨具・長靴など(雨天時)

※動きやすい服装で参加を。

▼申し込み方法 8月10日(水)の午前9時から電話で受け付け。

※受け付けは平日のみ/1人1コース。重複した申し込みはできません。

▼その他 記録用に録画・撮影を行いますのでご了承ください。新型コロナウイルス感染症の影響により延期・中止する可能性があります。



有料広告

有料広告

